

令和6年

秋の交通安全市民運動 実施要綱

令和6年9月21日(土)～9月30日(月)

秋は、日の入り時間が急激に早まり、運転者から歩行者や自転車の動きが見えづらくなる夕暮れ時と、仕事や学校からの帰宅時間帯とが重なるため、歩行者や自転車利用者が被害に遭う交通事故の危険性が高まります。

特に、夕暮れ時から夜間にかけて重大事故が多いほか、歩行中や自転車乗車中の交通事故による死者数のうち、65歳以上の高齢者が占める割合が高くなっています。また、歩行者、自転車利用者の事故の中には、歩行者、自転車利用者側の法令違反が原因となるケースがあり、交通ルール遵守の徹底が課題となっています。

そこで、下記の運動重点に沿った秋の交通安全市民運動を展開し、交通事故の防止を図ります。

《 運動重点 》

- 反射材用品等の着用推進や安全な横断方法の実践等による歩行者の交通事故防止
- 夕暮れ時以降の早めのライト点灯やハイビームの活用促進と飲酒運転等の根絶
- 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

みんなの合言葉！「横断歩道では必ず安全確認！」

歩行者も交通ルールを守りましょう！
車が止まっても、焦らず
左右を確認してから渡りましょう。
外出する時は反射材を着用しましょう！

主唱 安城市交通安全推進協議会



～期間中の主なキャンペーン～



◆ 9月25日（水）午後4時から

交通事故なし（梨）キャンペーン（桜町交差点にて）
啓発品（梨の加工品）を配布しながら、交通安全を呼びかけます。

ライト・オン運動

（夕暮れ時の前照灯早めの点灯運動）

運転者の視認性の向上を図り、歩行者・自転車利用者や対向車に自車の存在をいち早く知らせる取り組みです。

◎点灯時刻の目安（日没時刻の概ね 1 時間前）

9月…17:00 10月…16:30

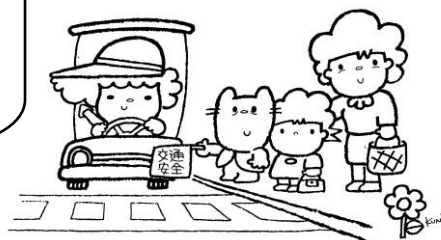
11月…16:00 12月…16:00

※雨天・曇天の視界不良時は昼間でも点灯



**横断歩道 止まって確認
お先にどうぞ！**

歩行者のいる横断歩道の手前で
は、必ず一時停止しましょう。



～ハンド・アップ運動～

●歩行者は、左右の安全確認をし、手を挙げるなどドライバーに横断する意思を明確に伝えてから横断する。特に子どもは、横断中もドライバーから目立つよう手を挙げて横断する。

●歩行者は、車が止まっても左右の安全確認をしてから渡り、横断途中も他の車が来ていないか注意する。

●歩行者は、停止したドライバーに会釈するなど感謝を伝える。

